

4月の巡回指導の結果

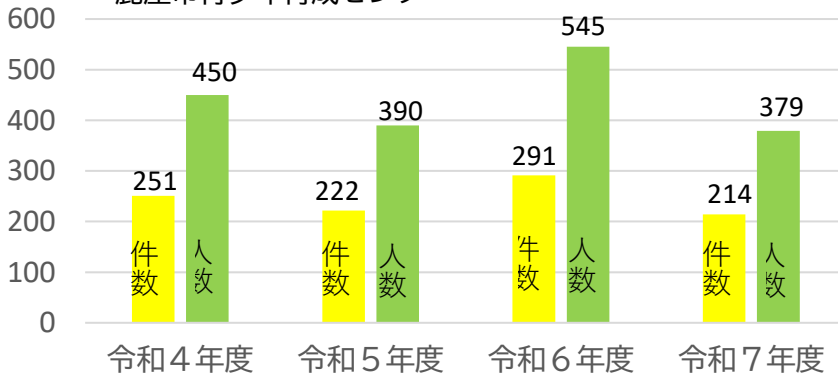
	交通関係	その他	合計
小学生	10件	4件	14件
	(18人)	(8人)	(26人)
中学生	4件	4件	8件
	(4人)	(6人)	(10人)
高校生	1件	0件	1件
	(3人)	(0人)	(3人)

< 5月の育成指導重点事項 >

- 児童生徒の登下校の交通安全指導
- 家庭訪問期間やテスト期間中の校外生活指導の充実
- ※ 交通安全関係における主な指導内容
自転車乗車時のヘルメット着用
右側歩行
- ※ その他【怠学、遅刻、時間外外出等】
(20:00以降)

指導件数・指導人数 (年度別に指導状況をグラフにしてみました。令和4年度と令和6年度が多いことがわかります。)

鹿屋市青少年育成センター



教育相談室

4月の教育相談の状況 (件数)
学校生活に関すること・・・10
その他・・・・・・・・・・・・・3
関係機関との連携・・・・・・5
相談場所リナシティかのや2階福祉プラザ内
月～金 9:00～16:30
☎ 44-8799
0120-555-655

知っていますか?このマークを



自転車ナビマーク



自転車ナビライン

答え

道路に描かれた自転車マーク(矢羽根型)は「自転車ナビマーク」といい、車道の左側で自転車が走るべき位置と方向(左側通行)を示す目安です。法的拘束力はなく、自動車の通行や一時停止も禁止されませんが、自転車の安全な通行を促す目的があります。

不審者情報

- 日時 : 4月22日(水) 14:20頃
場所 : 鹿屋市西原1丁目38番付近の路上
内容 : 小学生男児が下校中、車に乗った男から「餅をあげるから車に乗らないか。」と声を掛けられました。男児がその場から走って逃げたところ、男は車で走り去りました。
男の特徴 : 50～60歳位、中肉、上衣水色と白色のボーダー柄半袖シャツ、灰色の自動車使用
- 日時 : 5月12日(火) 19:40頃
場所 : 鹿屋市大手町14番付近の路上
内容 : 女子高校生が通行中、男から「一緒に帰ろう。」などと声を掛けられ、つきまとわれた。その後、男は立ち去りました。
男の特徴 : 20歳代、身長170cm位、やせ型、茶髪パーマ、着衣等詳細確認中

「感謝する心」

鹿屋市立輝北小学校 校長 桑鶴 直之

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが本年2月に開催されました。世界各国の選手が集まり、ウィンタースポーツの素晴らしさや目標に向かってあきらめずに努力することの大切さを感じる感動的なすばらしい大会となりました。出場した日本人選手の活躍もめざましく、多くの日本人選手がメダルを獲得しました。

「コーチやスタッフ、家族など、これまで支えてくださった多くの方々に感謝の気持ちを伝えたいです。」

メダルを獲得した多くの選手がインタビューで、自分が成し遂げた偉業を誇示することなく、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを謙虚に語る姿が印象的だったのは私だけでしょうか。

その理由を考えると、私は、オリンピックに出場した多くの選手がたくさんの方々にサポートをしていただき、自分一人だけの力でメダルをとることはできなかったということを知っているからだと思います。そして、周りの方々に感謝する気持ちを忘れることなく努力してきたからこそ、4年に一度のオリンピックという大きな舞台で、プレッシャー

と戦いながらもすばらしい成績を残すことができたのだと思うのです。イタリアの名門、インテルで活躍したサッカーの長友佑都選手も、「成長するために、感謝の心は必要不可欠なんだ。」と述べています。

子どもたちが学校生活を送るためにも、多くの方々が支えてくださっています。病気で熱を出したとき労を惜しまず一生懸命看病してくださる保護者。子どもたちの健全な成長を願い、子ども会活動を支えてくださる育成会の皆様、みんなが安全に登校できるようにと、雨の日も風の日も毎日通学路で見守ってくださる地域の方々など、数えても数えきれません。

暮らしが豊かになり、我慢したり不自由な経験をしたりすることが少なくなった今だからこそ、学校と家庭、地域が一体となって、人や物に感謝する豊かな心を育てていかなければならないと思います。

